



所 管	総務部危機管理課		
担 当	橋本 孝純	問い合わせ	0573-26-6805

報 道 機 関 各位

令和6年度市総合防災訓練等の実施について

南海トラフ地震等の大地震が発生した場合に備えるため、身を守る安全確保行動の習得と各地域での安否確認を目的とした総合防災訓練を、下記の通り実施します。ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記

1. 訓練実施日時・訓練想定

(1) 日 時 令和6年9月1日（日曜日）午前8時から

(2) 訓練想定

8月31日、午前5時40分、日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生した。南海トラフ地震の想定域で地震が発生したことから、気象庁は、午前8時に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を発表した。市は、市民に対し、日ごろからの地震の備え、地震が発生したらずぐ避難するための準備に関する通知を実施する。

9月1日、午前8時、紀伊半島沖を震源とする南海トラフ地震（マグニチュード9.0）が発生し、市内で最大震度6弱を観測した。この地震により家屋の倒壊、崖崩れ、火災の発生、ライフライン等に大きな被害が発生した。死者、行方不明者、負傷者も発生した模様で、今後大きな余震が続くおそれがあり、更なる被害拡大が予想される。

市は、非常配備体制を「第2次非常体制」とし、全職員を招集する。

2. 訓練概要

- (1) 8月31日午前8時、市から音声告知器及び市民メールを使用して南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を伝達し、地震の発生に備え、直ちに避難するための準備に関する呼びかけを行う。
- (2) 9月1日午前8時、市から防災行政無線、音声告知器を使用して訓練放送（緊急地震速報）を伝達する。また、市民メールで地震情報を

伝達する。

- (3) 家庭や職場など、その時にいる場所で、地震の際の安全確保行動「まず低く、頭を守り、動かない」を取る（シェイクアウト訓練）。
- (4) 地域の避難所や集会所へ参集して人員把握訓練を実施する。参集状況・安否確認表により人員の把握を行い、自治会・区・町で集計して災害対策本部へ伝達する。
- (5) 避難行動要支援者名簿を活用して、地域内の要支援者を把握する。訪問や地図などで安否確認（所在確認）訓練を行う。
- (6) 各地域で策定している地区防災計画に基づき、地区別訓練を行う。
- (7) 市各部局では、有事の際に応急対応が迅速に実施できるよう、担当別訓練を行う。
- (8) 現地災害対策本部では、災害発生を想定した現場へ向かい、通行止め対応や情報収集、被害報告等、有事の際の初動を確認する。

3. 地区別訓練

2. (4) の人員把握訓練終了後、各地区で下記の地区別訓練を実施する。

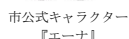
地区	会場	訓練概要
大井町	大井町自治会館	・ 現地災害対策本部設置訓練 ・ 要支援者の安否確認訓練
長島町	恵那市役所北庁舎会議室	・ 現地災害対策本部設置訓練 ・ 自主防災会議委員参集基準・組織体制の確認 ・ 個別避難計画に基づく避難訓練
東野	東野コミュニティセンター	・ 避難行動要支援者の安否確認及び報告訓練 ・ 避難所受付、設営訓練 ・ AED、応急手当、土嚢作成、水消火器訓練
三郷町	野井トレーニングセンター（野井区） 三郷小学校体育館（佐々良木区、棕実区）	・ 野井区：避難所設営訓練、避難行動要支援者の安否確認訓練 ・ 佐々良木区と棕実区：避難所設営訓練、避難行動要支援者の安否確認訓練

地区	会場	訓練概要
武並町	武並コミュニティセンター 武並小学校体育館	・マンホールトイレ設置訓練 ・飲料水取水操作訓練（貯水槽・プール） ・避難所設営訓練
笠置町	各自治会集会所	・避難行動要支援者名簿等による要支援者の所在確認 ・自治会別個別訓練
中野方町	中野方コミュニティセンター 各公民館	・地震対策講習会 ・避難行動要支援者の安否確認訓練
飯地町	飯地コミュニティセンター 各組集会所	・スマートスピーカーによる安否確認及び一時避難確認 ・スマートスピーカーの活用に関するワークショップ ・消火栓、初期消火訓練 ・図上訓練（危険個所確認） ・炊き出し訓練
岩村町	岩村コミュニティセンター	・炊き出し訓練及びAED操作訓練 ・消火栓、消火器操作訓練及び図上訓練 ・家具転倒防止金具、火災報知器等設置
山岡町	山岡振興事務所	・土嚢積み、アスファルト合材による応急補修訓練 ・自治会別個別訓練
明智町	各自治会参集場所	・避難行動要支援者の安否確認訓練 ・自主防災隊編成表の役割等の確認 ・ハザードマップによる危険個所等の経路の再確認 ・地区別訓練
串原	串原コミュニティセンター 各自治会	・応急手当、応急担架、傷病者搬送訓練 ・炊き出し訓練 ・避難行動要支援者の安否確認訓練 ・初期消火訓練
上矢作町	道の駅上矢作ラ・フォーレ福寿の里及び上矢作グランド	・ドローンによる災害物資の輸送訓練

4. 各部局による担当別訓練について

各部局で職員参集後に下記の担当別訓練を実施する。

部局名	訓練方法	訓練概要
総務・まち企画・ 議会・会計・監査	図上訓練	・災害情報収集システムでの災害情報入力、流れの確認 (通報対応及び内容の確認ポイント指導) ・情報インフラ動作及び復旧作業確認 ・岐阜県被害情報集約システム入力方法確認 ・災害時情報発信訓練
市民サービス部	図上訓練 実働訓練 図上訓練	・住基情報等の動作確認 ・避難所への食料及び生活物資の配給訓練 ・罹災証明書の発行訓練
医療福祉部	実働訓練 実働訓練 図上訓練 図上訓練 実働訓練 実働訓練	・福祉避難所の開設と運営支援 ・災害ボランティアセンター設置 ・避難行動要支援者の避難、救援、安否確認及び支援 ・医療機関の被害状況把握 ・衛生材料備蓄倉庫から搬出訓練 ・医療救護施設の開設
商工観光部	実働訓練 実働訓練 実働訓練 図上訓練 実働訓練	・避難所物資の確認及び調達 ・救援物資の集荷場所の確保 ・物資協定締結事業者からの物資等支援対応 ・帰宅困難者の受入状況の把握及び対応 ・被災観光地の状況把握と対応
農林部	実働訓練 実働訓練 実働訓練 図上訓練	・ため池(ダム)の緊急点検及び大雨時の放流(疑似) ・ドローンによる被災状況把握 ・生活用林道の被害現場の確認及び点検並びに応急復旧 ・家畜の被害状況確認
建設部	実働訓練 実働訓練	・緊急輸送道路の被害状況の把握と確保、応急復旧 ・孤立となり得る集落へ通じる道路の確認



部局名	訓練方法	訓練概要
	実働訓練	・市営住宅の被害状況確認、入居者の安否確認及び一時避難先の確保

部局名	訓練方法	訓練概要
水道環境部	実働訓練 実働訓練 実働訓練 図上訓練 図上訓練	・マンホールトイレ設置訓練 ・県水の使用訓練（応急給水設備、支援連絡管） ・飲料用貯水槽の使用訓練 ・環境関連施設及び車両の被害状況・運転確認 ・災害廃棄物の処理体制整備
教育委員会	図上訓練 図上訓練 実働訓練 図上訓練 図上訓練	・学校施設における避難所開設総合調整訓練 ・生徒及び教職の安否確認、連絡調整訓練 ・避難所の運営支援訓練（消防防災センター） ・園児の安否確認訓練 ・各園の非常対策計画による訓練（施設の立地条件、避難経路、体制等の確認）
消防本部	実働訓練	倒壊家屋からの人命救出訓練

(1) 内 容 南海トラフ地震の影響により国道 257 号線が寸断され、陸路からの物資の供給が途絶えたことを想定。道の駅上矢作ラ・フォーレ福寿の里から上矢作グランドまでドローンを使用し、災害物資の輸送訓練を実施します。

(3) その他 令和2年3月に本市と株式会社R O B O Zと締結した連携協定に基づき実施するものです。

